

平成20年度事業報告書
(平成20年4月1日より平成21年3月31日まで)

I. 事業に関する事項

1. 顕彰事業

1.1 C&C賞

(1) 受賞者の選考・決定

平成20年2月12日に開催された平成19年度第3回審査委員会、ならびに同3月5日に開催された平成19年度第3回評議員会及び理事会において、2008年度C&C賞の募集要項及び募集から選考に至るスケジュールが審議・承認された。

これを受けて、平成20年4月15日に財団事務局から国内182名、海外111名の有識者宛に推薦依頼状を発信し、締切り期日の同5月31日までに、国内外あわせて34件の候補者(グループ)の推薦を得た。これにより過去10年の累積候補者数は137件となった。

受賞者選考に当たっては賞の意義に照らして慎重な選考を行うため、第1回審査委員会の前に予備審査委員会が平成20年6月24日に開催され、累計137件の候補者から6件に絞り込みが行われた。続いて平成20年7月8日に平成20年度第1回審査委員会が開催され、慎重な審議の結果、2008年度C&C賞受賞候補者として次の2グループ2名が選考された。

グループ A

相磯 秀夫 博士 東京工科大学 理事 (前 学長)
慶應義塾大学 名誉教授

[業績記] 計算機システムの研究開発により計算機産業の育成と発展に寄与した貢献、ならびに情報通信技術分野において学際領域を開拓し、教育・研究の向上に尽くした功績

グループ B

アルバート - ラズロ バラバシ教授
ノースイースタン大学 物理学・計算機科学・生物学教授
兼 複合ネットワーク研究センター長

[業績記] 実ネットワークの多くがスケールフリー性*という共通特性を有することを見出し、ネットワーク研究に新境地を切り拓いた功績

(*)スケールフリー性: 平均値のような全体を代表する尺度を持たない性質。数学的にいう、べき乗分布に従う性質。

この選考結果を受けて平成20年7月23日に平成20年度第2回評議員会及び第3回理事会が開催され、審査委員会原案の通り上記2グループ2名を2008年度C&C賞受賞候補者として内定した。

各候補者に連絡をとり、いずれの候補者も受賞を快諾され、ここに2008年度C&C賞受賞者を正式に決定した。

(2) 表彰式典

2008年度C&C賞表彰式典を、平成20年11月19日(水)午後3時30分からANAインターコンチネンタルホテル東京において挙行了した。

まず贈呈式では、招待者と一般参加者計約100名の列席のもとで、末松審査委員長より受賞者及び受賞理由の発表があり、次に佐々木理事長より、2名の受賞者に、賞状、賞牌及び賞金目録が手渡された。続いて受賞者による受賞講演があり、その後、式典参加者を交えたカクテル、受賞者及び招待者によるディナーパーティーが行われた。

1. 2 C&C若手優秀論文賞

審査対象論文85件について平成20年9月1日から10月20日にかけて、独創性、有効性等の観点から予備審査が行われ、その中から7件の受賞候補論文が選考された。これら受賞候補論文の中から、平成20年12月9日に開催された平成20年度第2回審査委員会において、2008年度C&C若手優秀論文1件が決定され、平成21年1月21日にNEC本社ビルで開催された助成会において、安田洋介氏(東京大学大学院新領域創成科学研究科・リサーチフェロー)に賞金20万円が授与された。

2. 研究助成事業

平成20年3月5日に開催された平成19年度第3回評議員会及び理事会において平成20年度事業計画が審議され、前年度と同様に国際会議論文発表者助成、外国人研究員助成、若手研究員助成及び博士後期課程進学者助成の実施が決定した。研究助成費予算総額は前年度同様、3,100万円とした。

2. 1 国際会議論文発表者助成

平成20年度国際会議論文発表者助成は、前年までと同様に前期と後期の年2回の募集(公募)を行った。応募と助成の実績は次表の通りであった。

| | 前 期 | 後 期 | 年間計 |
|-----------|-------|-----|-------|
| 応 募 (名) | 118 | 80 | 198 |
| 助 成 (名) | 59 | 43 | 102 |
| 助成額(万円) | 1,174 | 964 | 2,138 |

2.2 外国人研究員助成

平成20年度外国人研究員助成は、前年度と同様年一回公募による募集を行なった。助成者は平成19年12月17日に開催された平成19年度第2回審査委員会において3名を内定した。なお、助成期間は平成20年4月より1年間とし、助成額は1名あたり月額10万円で、年間120万円である。

| | |
|---------|-----|
| 応募(名) | 13 |
| 助成(名) | 3 |
| 助成額(万円) | 360 |

2.3 若手研究員助成

平成20年度若手研究員助成も、前年度同様年1回公募による募集を行った。平成20年12月9日に開催された平成20年度第2回審査委員会において審査が行われ、3名が選考された。助成金は平成21年1月23日に開催された助成会において、1名あたり200万円が支給された。

| | |
|---------|-----|
| 応募(名) | 8 |
| 助成(名) | 3 |
| 助成額(万円) | 600 |

2.4 博士後期課程進学者助成

今年度到新設された博士後期課程進学者助成については、平成22年度進学予定者について公募による募集を行った。平成20年12月9日に開催された平成20年度第2回審査委員会において審査が行われ、平成22年度進学予定者から【表a】のとおり1名が選考された。平成20年度の本助成の助成金支給実績は【表b】のとおりであった。

【表a】平成20年度選考

| | |
|---------|-----------------------|
| 受給者選考年度 | H20年度 |
| 進学予定年度 | H22年度 |
| 応募(名) | 5 |
| 助成(名) | 1 (H22年より 支給開始) |

【表b】平成20年度支給実績

| | | |
|------------|-----------------------|-----------------------|
| 選考年度 | H19年度 | H19年度 |
| 進学年度 | H20年度 | H21年度 |
| 助成者数 | 1 | 1 |
| 平成20年度支給実績 | 後期課程 2年次分 200万円 | 後期課程 1年次分 200万円 |

3. 調査研究事業

平成20年1月30日に平成19年度第2回調査研究運営委員会が開催され、平成20年度事業計画及び予算が審議された。その審議結果に基づいて、平成20年3月5日に開催された平成19年度第3回評議員会及び理事会において、平成20年度事業計画及び予算が承認された。

平成20年4月25日付で、平成20年度調査研究(テーマ「地域情報化のさらなる展開」)を、株式会社国際社会経済研究所(社長:後藤哲朗、東京都港区三田一丁目4番28号)に委託した。

【調査研究の主な成果物】

(1)「地域情報化のさらなる展開」調査研究報告書(2分冊)

株国際社会経済研究所 平成21年3月発行

- I 地域の安心・安全のための情報化のあり方
- II 全員参加社会のための情報アクセシビリティ

(2)成果発表会/報告会

1) 2008年度第1回NEC C&C財団シンポジウム開催

テーマ: 「定年後の地域コミュニティへの回帰と情報アクセシビリティ」

日時/場所: 平成21年1月26日/泉ガーデンコンファレンスセンター

後援: 読売新聞など

参加人員: 約110名

2) 2008年度第2回NEC C&C財団シンポジウム開催

テーマ: 「地域の安心・安全のための情報化のあり方」

日時/場所: 平成21年2月16日/泉ガーデンコンファレンスセンター

協力: (財)社会経済生産性本部情報化推進国民会議など

参加人員: 約70名

II. 総務に関する事項

1. 理事会・評議員会

平成20年度中に次の理事会及び評議員会が東京都港区白金台五丁目7番16号日本電気泉華荘会議室において開催され、各議案が審議・承認された。

(1) 平成20年度第1回理事会 (平成20年5月8日)

第1号議案 平成19年度事業報告書及び財務諸表承認の件

第2号議案 次期繰越収支差額処分の件

第3号議案 評議員委嘱同意の件

- (2) 平成20年度第1回評議員会（同上）
 - 第1号議案 平成19年度事業報告書及び財務諸表受領の件
 - 第2号議案 理事・監事選任の件
- (3) 平成20年度第2回理事会（同上）
 - 第1号議案 理事長、専務理事互選の件
 - 第2号議案 常勤役員報酬の件
 - 第3号議案 事務局長委嘱同意の件
- (4) 平成20年度第2回評議員会（平成20年7月23日）
 - 第1号議案 2008年度C&C賞受賞候補者審議の件
 - 第2号議案 規程類改正案審議の件
- (5) 平成20年度第3回理事会（同上）
 - 第1号議案 2008年度C&C賞受賞者決定の件
 - 第2号議案 規程類改正案承認の件
- (6) 平成20年度第3回評議員会（平成21年3月4日）
 - 第1号議案 平成21年度事業計画案審議の件
 - 第2号議案 平成21年度収支予算案審議の件
 - 第3号議案 規程類改正案審議の件
- (7) 平成20年度第4回理事会（同上）
 - 第1号議案 平成21年度事業計画案承認の件
 - 第2号議案 平成21年度収支予算案承認の件
 - 第3号議案 規程類改正案承認の件

2. 理事および資産総額変更の件

以下につき登記申請書を東京法務局に提出し、提出日に受理された。

申請日：平成20年8月13日

内容： 理事および資産総額の変更

4. 平成20年度事業日誌

平成20年

- 5月 8日 平成20年度第1回理事会、第1回評議員会及び第2回理事会開催
- 5月23日 平成20年度前期国際論文発表者助成会開催
- 6月24日 予備審査委員会(2008年度C&C賞受賞者選考)
- 7月 1日 平成20年度第1回調査研究運営委員会開催
 - － 平成19年度調査研究事業報告
 - － 平成19年度調査研究事業収支報告

- － 平成20年度調査研究事業中間報告
- － 平成21年度調査研究事業の進め方
- 7月 8日 平成20年度第1回審査委員会開催
 - － 2008年度C&C賞受賞候補者の選考
 - － 研究助成金増額案について
- 7月23日 平成20年度第2回評議員会及び第3回理事会開催
- 11月5日 平成21年度調査研究事業の委託先募集開始
- 11月 7日 平成20年度後期国際論文発表者助成会開催
- 11月19日 2008年度C&C賞表彰式典を挙行
- 12月 9日 平成20年度第2回審査委員会開催
 - － 平成20年度C&C若手優秀論文賞受賞者の選考
 - － 平成20年度若手研究員助成者の選考
 - － 平成21年度外国人研究員助成者の選考
 - － 平成22年度博士後期課程進学者助成者の選考

平成21年

- 1月14日 平成20年度第2回調査研究運営委員会開催
 - － 平成21年度調査研究事業委託先の審議
- 1月21日 C&C若手優秀論文賞表彰及び研究助成会開催
平成20年度C&C若手優秀論文賞受賞者表彰並びに、平成20年度若手研究員、平成21年度外国人研究員、および平成22年度博士後期課程進学者助成証書伝達
- 1月26日 2008年度第1回NEC C&C財団シンポジウムを開催
- 2月10日 平成20年度第3回審査委員会開催
 - － 平成21年度会議開催日程(案)について
 - － 平成21年度顕彰事業について
 - － 平成21年度研究助成事業について
- 2月12日 平成20年度調査研究事業の報告書骨子の書面審議
- 2月16日 2008年度第2回NEC C&C財団シンポジウムを開催
- 3月 4日 平成20年度第3回評議員会及び第4回理事会開催

この間、平成20年9月と平成21年3月に国際会議論文発表者助成の書類選考が審査委員により行われた。